4 平成28年1月から、マイナンバーが必要となる手続きの際には、「マイナンバーの確認」と「本人確認」が必要となります。

マイナンバーを利用する金沢市での主な行政手続きは次のものです。

社会保障の分野

(子育て) 児童手当、児童扶養手当、保育所等への入所、就学援助 など

(医療) 国民健康保険の加入や脱退の届出、保険給付の申請 など

(高齢者) 介護保険、養護老人ホームへの入所 など

(障害のある方)身体障害者手帳の交付、特別児童扶養手当・障害福祉サービス等の利用 など (その他) 市営住宅への入居、生活保護 など

税の分野

個人市県民税(平成29年度分以降)の申告、固定資産税(償却資産)の申告 など マイナンバーの利用は、法令または条例に規定された特定の事務に限ります。

市役所や税務署等の窓口へお越しになるときは、「個人番号カード」か、「通知カード」と「本人確認書類※」を忘れずにお持ちください。

※運転免許証・写真付き住基カード・在留カード・身体障害者手帳・パスポートなどのうち1点 (お持ちでない場合は、保険証・介護保険証・年金手帳・学生証などから2点)

個人情報は十分に守られる仕組みになっています

- 法令または条例に規定があるものを除き、マイナンバーの利用・収集は禁止
- 第三者機関が、マイナンバーが適切に管理されているか監視・監督
- 法律に違反した場合、従来に比べ罰則を強化
- 行政機関間の情報のやりとりには、マイナンバーを直接使わない、 通信する場合は暗号化を行う など

ご注意ください!!

金沢市から電話でマイナンバーをお尋ねすることはありません。知らない会社などから、 電話でマイナンバーを聞かれても、不用意に教えないように気をつけましょう。

マイナンバーの通知カード、個人番号カードに関するお問い合わせは

専用回線: 076-220-2150 (金沢市役所 市民課マイナンバー専用窓口)

FAX: 076-224-2163 E-Mail: shimin@city.kanazawa.lg.jp 受付時間: 平日 午前 9 時~午後 5 時 45 分 (土日祝日・年末年始を除く)

●マイナンバーの制度全般についてのお問い合わせは

電話:0570-20-0178 (内閣府コールセンター)

受付時間:平日午前9時30分~午後5時30分(土日祝日・年末年始を除く)

マイナンバーについての大切なお知らせ

平成28年1月から、社会保障、税、災害対策の行政手続きで マイナンバーが必要になります。

平成27年10月から、あなたにもマイナンバーが通知されます。 同時に、窓口での手続きがスムーズになる「個人番号カード」の 申請が始まりますので、必要な手続きをされるよう、お願いします。 詳しくは次ページ 1 ~ 4 をご覧ください。

- マイナンバーとは、一人ひとりが持つ12桁の番号(個人番号)です。 一生使うものですので、大切にしてください。
- マイナンバー制度 (社会保障・税番号制度) は、 国民の利便性の向上や行政の効率化を高め、 公平・公正な社会を実現するための制度です。



■ マイナンバー制度実施の流れ

平成27年10月~

マイナンバーの 「通知カード」と 「個人番号カード交付申請書」 が住民票の住所に届きます。

平成28年1月~

マイナンバーの利用が開始され、行政機関の窓口などで「通知カード」または「個人番号カード」の提示が必要になります。

平成29年7月

国や地方公共団体などの行 政機関で、マイナンバーを 利用した情報連携が開始さ れ、提出書類の削減など手 続きが簡素化されます。

金沢市

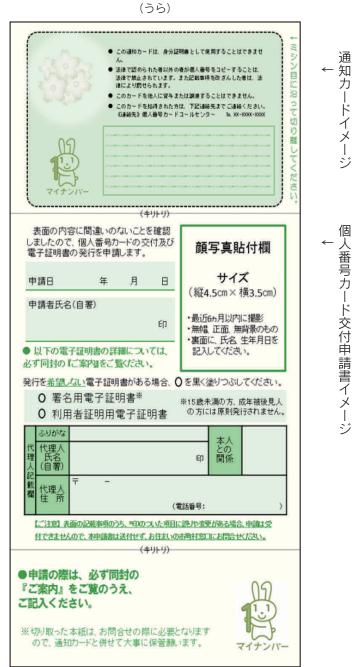
詳しくはこちら →

1 平成27年10月以降、マイナンバーの「通知カード」が届きます。

平成27年10月から11月下旬にかけて、住民票の住所あてに「通知カード」(紙製)と「個人番号カード交付申請書」を順次発送いたします。(住民票の世帯ごとにお送りします。)

●確実にご本人にお届けするため、「簡易書留」、「転送不要」でお送りします。12月以降、お手元に届かない場合は、市民課専用窓口(076-220-2150)までお問い合わせください。





「通知カード」は、必ず受け取り、なくさないよう大切に保管してください。

- ●「通知カード」は、マイナンバーを証明する書類として、今後、市役所の窓口や、その他の 行政機関での手続きで必要となります。
- お勤めの方は、給与支払などのため、勤務先からご本人と扶養親族のマイナンバーの申告を 求められます。
- 氏名や住所などに変更があったときは、市役所の窓口にお持ちいただき、裏面に変更後の内容を記載する必要があります。

2 「通知カード」が届いたら、「個人番号カード」のお申し込みができます。

「個人番号カード」 持つことで、窓口での行政手続き (裏面 4 参照) がスムーズにできますので、なるべく取得することをお勧めします。

ご希望の方は、3のいずれかの方法でお申し込みください。

初回の発行手数料は無料です。(再発行は有料)



個人番号カードのメリット

- ▶本人確認の際の公的な身分証明書となります。
- ▶コンビニで住民票・印鑑登録証明書・戸籍などが取得できます。 (平成28年5月以降)
- ▶e-Tax等の電子申請など、電子証明書の機能を持たせることもできます。

3 「個人番号カード」のお申し込みとお受け取りは次の2つの方法があります。

●どちらの場合でも、原則として、ご本人に一度窓口まで来ていただく必要があります。



個人番号カード交付申請書に必要 事項を記入し、ご本人の顔写真を 貼付のうえ、平成27年10月以 降に郵便でお申し込みください。 (スマートフォンなどからのお申 し込みもできます。) 平成28年1月以降、 個人番号カード交付決 定通知書が届きます。

窓口で個人番号カードをお渡しします。

交付窓口 お持ちいただくもの

市民課

・通知カード

・個人番号カード交付決定通知書

・運転免許証などの本人確認書類

2 窓口でお申し込み(郵便でお受け取り)



個人番号カード交付申請書に必要事項を記入し、 ご本人の顔写真を貼付のうえ、平成27年10月以降 に窓口でお申し込みください。

受付窓口

お持ちいただくもの

市民課または市民センター

・通知カード ・個人番号カード交付申請書・運転免許証などの本人確認書類※ ・顔写真

平成28年1月以降、ご自宅あてに個人番号カードが届きます。

(本人限定受取郵便でお送りしますので、 受け取りの際には、運転免許証や健康保険証 など公的な身分証明書をご用意ください。)

※運転免許証・写真付き住基カード・在留カード・身体障害者手帳・パスポートなどのうち1点 (お持ちでない場合は、保険証・介護保険証・年金手帳・学生証などから2点)